

【令和七年度一学期終業式…】

今四ヶ月を振り返り、思うことは…】

今日は一学期終業式ですね。とはいっても、通知表もないので、何となく不思議な感じがしている人もいるのではないでしょうか。所見や評定はなくても、みんなが頑張ってきたことは先生たちみんなが知っています。胸をはって夏休みを迎えてください。葛北総体も順調に進み、すでに県大会や関東・全国大会への出場を決めた仲間たちもいます。今週末から来週にかけて行われる後半戦でも **Ryunan Spirit** を見せつけて、ぜひ納得のいく結果を残してください。

さて、四十日という長い夏休みを迎えますが、**みなさんはどんな目標を持っていますか。**

自分の得意とするところ、ちよつと足りないところ、どんな分析をしていますか。今までだったら通知表もありますし、必ず一学期の振り返りをしていたはずですが、しかし、今回は意図的に確認をしておかないと、なかなか今取り組みなければならぬ現状が見えてこないのかも知れません。テストの点数や順位だけで成績の全てが決まるわけではありま

分のフォローを十分に行えない可能性をうむことを心配しているのです。自分の中で足らなかったものや反対に十分だったことを見極めて夏休みを迎えることが大切です。

三年生にとつては特に、勝負の夏休みになります。大会やコンクールはまだまだ続いていきますが、普段の生活よりは時間にゆとりが生まれるはずですが、自分自身の進路開拓に真正面から向かっていくためにも、この夏の時間の過ごし方はとても大切になります。勉強面は勿論のことですが、希望している学校や候補となる学校に、とにかく直接足を運んで、自分の目で見て、肌で感じて、体験の機会を設けてくれる学校では、できれば授業や部活を実際に体験してることがとてもよい選択のための指針になります。『**百聞は一見にしかず**』です。ガイドブックで見ていた大仏様が実際に観たときにその大きさにどれだけ圧倒されたか、例えばは少し違いかも知れませんが、ここがとても重要なポイントとなります。いろいろな話を聞くことも大切ですが、まずは自分の目で見ることに。その場でみんな自身を感じるものこそが、正しい評価かも知れません。三者面談もありますから、担任の先生やお家の方とよく相談して、まずは目標となる学校を決めましょう。『**夏を制する者は**

受験を制す』と言われます。南部中の仲間たち全員の目標が叶うことを、心から願っています。頑張れ三年生！一・二年生も自分事

として捉えてほしいのです。あと一年、二年すればみんな同じ道を歩む。高校見学は三年生でないといけないことはありません。ぜひ一度家族みんなで話し合ってみてください。

【夏休みからできること…】

本や芸術、文化に触れましょう！

夏休みだからできることをぜひやってほしい。特に一・二年生には、様々な体験をしてほしいと思います。時間がある今の時期、暑くて外に出るのも厳しいことが予想されます。そんな時だからこそ、**たくさん本に触れる**よいチャンスです。夏休みの特別貸し出しもあると思います。図書室にも面白そうな本が沢山あります。自分の好きなジャンルでもいいし、時にはタイトルで面白そうなものがあったら、それを手に取ってみるのもいいでしょう。本には様々な学びがあります。ぜひ挑戦してみてくださいね。また、**博物館や美術館にぜひ行ってみましょう。**本物(すばらしい芸術作品に触れること)を観るのもとてもよい経験になります。この時期は特別展をやっていたりすることもあります。普段はなかなか忙しくて行くことはできませんが、この経験もとてもよい勉強になります。ぜひ有効に使ってください。

九月一日、全員が元気でまた会いましょう。一回り大きく成長したみなさんと再開できることを楽しみにしています。頑張れ南中生！